

(様式9丙)

施工体制台帳3

《下請負人に関する事項その2》 一次・二次以下

		直近上位の 注文者名	
会社名		代表者名	
住所 電話番号	〒 (TEL - -)		
工事名称 及び 工事内容			
工期	自 至	契約日	

建設業の 許可	施工に必要な許可業種		許 可 番 号		許可(更新)年月日	
	工事業		大臣 特定 知事 一般	第 号		
	工事業		大臣 特定 知事 一般	第 号		

市の格付	建設業退職金共済制度等加入状況		健康保険番号	厚生年金保険番号	雇用保険番号
	建退共成立日				
	建退共番号				

下請負 予定額	(千円)			下請負工事 の 内 容			
	前 払 金			部 分 払		完 成 払	
	下請代金に 対する割合	現金の割合	手形の期間	現金の割合	手形の期間	現金の割合	手形の期間
下請負代金 の支払方法	%	%	日	%	日	%	日

外国人建設就労者の 従事の状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の 従事の状況(有無)	有 無
------------------------	-----	------------------------	-----

<添付書類> 1 下請負契約書等の写し

- (記入要領)
- 1 「一次・二次以下」いずれか該当するものを○で囲むこと。
 - 2 「直近上位」例えば、二次下請負となる場合は、一次下請負人を記載すること。
 - 3 「施工体制台帳2」と重複する項目は省略することができる。
 - 4 「市の格付」該当する工事種別及び格付を記載することとし、入札参加資格がない場合は、「なし」と記載すること。
 - 5 「建設業退職金共済制度等加入状況」未加入の場合は、「未加入」と記載すること。
 - 6 「健康・厚生年金保険番号」個人事業所で、かつ従業員が4人以下等のため保険の適用が除外される場合は、「適用除外」と記載すること。
 - 7 「雇用保険番号」従業員が1名もいない等のため保険の適用が除外される場合は、「適用除外」と記載すること。
 - 8 下請負工事の内容は、具体的な内容を記載すること。
 - 9 外国人建設就労者の従事状況について、「有・無」のいずれかに○印を付けること。
 - 10 外国人技能実習生の従事状況について、「有・無」のいずれかに○印を付けること。